

みずほCustomer Desk Report 2024/01/17号(As of 2024/01/16)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	145.92
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	145.78	1.0945	159.56	1.2715	0.6650
SYD-NY High	147.32	1.0948	160.14	1.2731	0.6660
SYD-NY Low	145.59	1.0862	159.27	1.2620	0.6576
NY 5:00 PM	147.17	1.0874	160.12	1.2636	0.6584
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	37,361.12	▲ 231.86	日本2年債	0.0100%	0.0100%
NASDAQ	14,944.35	▲ 28.41	日本10年債	0.5900%	0.0300%
S&P	4,765.98	▲ 17.85	米国2年債	4.2195%	0.0743%
日経平均	35,619.18	▲ 282.61	米国5年債	3.9327%	0.1027%
TOPIX	2,503.98	▲ 20.62	米国10年債	4.0534%	0.1153%
シカゴ日経先物	35,905.00	305.00	独10年債	2.2145%	0.0170%
ロンドンFT	7,558.34	▲ 36.57	英10年債	3.7970%	0.0015%
DAX	16,571.68	▲ 50.54	豪10年債	4.1660%	0.0810%
ハンセン指数	15,865.92	▲ 350.41	USDJPY 1M Vol	9.54%	0.15%
上海総合	2,893.99	7.70	USDJPY 3M Vol	9.44%	0.15%
NY金	2,030.20	▲ 21.40	USDJPY 6M Vol	9.50%	0.13%
WTI	72.40	▲ 0.28	USDJPY 1M 25RR	▲1.04%	Yen Call Over
CRB指数	264.30	▲ 0.08	EURJPY 3M Vol	9.02%	0.12%
ドルインデックス	103.36	0.95	EURJPY 6M Vol	9.30%	0.10%

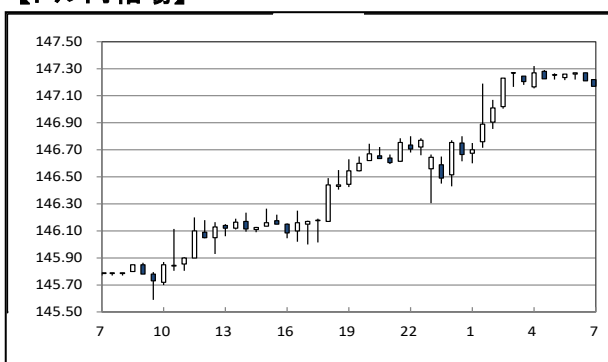
【昨日の指標等】

Date	Time	Event			結果	予想
1月16日	08:30	豪	ウェストハック消費者信頼感指数	1月	81.0	－
	16:00	独	CPI(前年比)・確報	12月	3.7%	3.7%
	16:00	英	週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	11月	6.6%	6.6%
	19:00	独	ZEW景気指数 期待/現状	1月	15.2/－77.3	11.7/－77.0
	19:00	欧	ZEW景気期待指数	1月	22.7	－
	22:30	米	NY連銀製造業景気指数	1月	－43.7	－5.0
	22:30	加	CPI(前年比)	12月	3.4%	3.4%

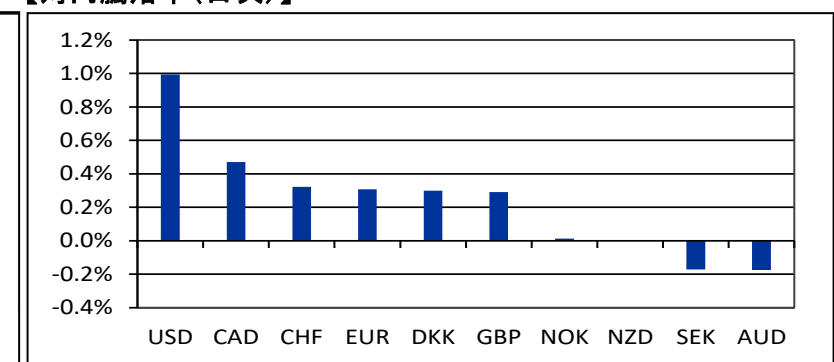
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回	
1月17日	11:00	中	GDP(前年比)	4Q	5.3%	4.9%
	11:00	中	鉱工業生産(前年比)	12月	6.6%	6.6%
	11:00	中	小売売上高(前年比)	12月	8.0%	10.1%
	16:00	英	CPI(前年比)/コア	12月	3.8%/4.9%	3.9%/5.1%
	19:00	欧	CPI(前年比)・確報	12月	2.9%	2.9%
	22:30	米	小売売上高速報(前月比)	12月	0.4%	0.3%
	22:30	米	小売売上高(除自動車/前月比)	12月	0.2%	0.2%
	23:15	米	鉱工業生産(前月比)	12月	-0.1%	0.2%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.50-148.50	1.0800-1.0900	159.00-161.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円相場は堅調な値動きとなった。東京時間は145円台後半で取引開始後、上げ幅を拡大する展開。米金利上昇に加えて、ウォラーFRB理事の「利下げは秩序立った慎重なペースで進めるべき」との年内利下げ6回を織り込む市場をけん制発言を背景にドル買い地合いが強まり、147.32まで年初来高値を更新した。本日のドル円についても底堅い推移を予想する。日足の一目均衡表においても雲上限を上抜けており、地合いは強い。市場の利下げ織り込みは未だ過剰であることから、本日予定されているウィリアムズNY連銀総裁やボウマンFRB理事などの講演においてもタカ派的な発信がされる場合には更なる上値トライに警戒すべきか。

東京	東京時間のドル円は145.78レベルでオープン。オープン直後は下押し圧力が強く、145.59まで下落するも、仲値にかけて値を戻すと、その流れのまま146円を突破。一度は押し返されるも、米国の早期利下げ織り込みの剥落を受けたドル買いも進む中、146.26まで上値を伸ばし、146.15レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、146.15レベルでオープン。全般にドル買いの展開となる中で146.80まで上昇。146.72レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2679レベルでオープン。朝方に発表された英11月までの賃金指標が予想を下回る伸びとなったことでポンドは売られる。一時1.2621まで下落し、少し戻して1.2648レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は145円台後半でスタート。米金利が高水準で推移する展開がドル円の下値を支え、底堅く推移し146.72レベルでNYオープン。朝方に発表された米1月ニューヨーク連銀製造業景気指数が予想を下回った事が嫌気され、一転売りが優勢となり、146.31まで下落。しかし、その後ウォラーFRB理事が「以前ほど迅速に利下げしたり急いだりする理由はない」との発言を受け、早期利下げ観測が後退し、再び買い地合いとなり、147.19まで反発。午後ドル高の流れが続く、147.32まで値を上げる。その後は買い一巡となり、小幅反落し、147.17レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.09台半ばでスタート。独金利低下が重しとなり、軟調な展開が続く、1.0874まで下落。その後に発表された独1月ZEW景気期待指数が予想を上回るも反応薄、その後1.0887レベルでNYオープン。朝方は米金利が上昇する展開が一段の下押し要因となり、1.0862まで下落。午後1.0870近辺を中心とした上値重い展開が続く、1.0874レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 西・田川